

ALPHA Healing Garden クラブ 活動報告(第107回)

実施日時:2020年10月28日(水)10:45~14:30

参加者:豊田先生、金子先生、三木先生、上村先生+クラブ員(28)=32名

場所:園芸療法ガーデン、東作業室

内容:午前;各班の作業 ~展示ゾーンの花壇管理や創作・メンテ作業~
午後;ミニ講座『DWファイバーをつかった寄せ植えづくり』(東作業室)
講師;豊田先生 ~身近なところに観葉植物を~



<2班> 秋晴れの爽やかな作業日和でした。
活動内容
①薄くなっていた名札の文字を見やすくしました。
②ユーパトリウムの花の時期も終わりました。来年ごぼれ種から、また姿を見る事を信じて抜き取りました。
③ウインターコスモスが見頃となりました。キュービットという種類です。豊田先生が針金の枠を使って乱れた姿を整えて下さいました。

④中央多肉コーナーでは、ハツキカヅラの弱った葉を剪定。剪定する事で、白からうすピンクの美しい葉色が見られるとの事です。
⑤除草
11月の活動予定
①エリアの維持管理
②名前が分からない木や植物が何本がありました。名前が分かると楽しいねという声もあるので、皆で調べてみたいと思います。(Fさん)

音の花壇 2班



<3班> 久しぶりの花壇はバイナップルセージの赤い花とフェネルの花等で秋らしい香りの花壇になっていました。
作業内容
①オーデコロンミントの花、セルパチコの花、フェネルの花、種を付けないように花剪定。レモンバーベナの下葉、土についていた所も少しカット。
②ラムズイヤーの中にあるサフランの芽が見えて、もうすぐ咲きそうなので、そと引き出し、右側に移動。
③ストエカス系ラベンダーは葉も少なく元気なようでした。イングリッシュ系は花も咲き元気。
④和のハーブコーナーはミョウガが終わり除草したら少し空き地が見え、何か植えるといいかも知れません。
⑤全体的な除草(アップルミントはすぐに蔓延るので抜きました)
来月は、もう一度名札の点検と、来春に種を残さないように草取りを丁寧に行いたいと思います。(Kさん)



味覚と香りの花壇 3班



<1班>
○作業内容
ペンタスやインパチエンスがきれいに咲いていて手入れするのが可哀想でしたが、春に向けての準備のため一部剪定を実施。ポーチュラカ、コリウスは撤去しました。先生に準備して頂いたパンジー、ビオラ、シロタエギク、カンパニュラを肥料と共に植え込みました。カルーナも定植場所に迷いましたが、触れる花

壇に植え込みました。
春以降、他に適した場所があるようなら移植を検討したいと思います。
その他、除草、剪定、ユーパトリウムの除去等を行いました。
○11月の予定
球根が今年も用意して頂けるようなら、原種のチューリップやフリージア等の球根の植え込みを行いたいと思います。(Oさん)

触れる花壇



色の花壇 1班

秋の深まりが紅葉の校内に広がり、晴れの例会日になりました。マスク姿にクラブのロゴを付した新しい名札を着用し、ミーティング後、各花壇を巡り、今日の作業のポイントの説明を受け、作業や打ち合わせが始まりました。途中、手を休め、鳥のさえずりなどを楽しみながら、まとまった休憩もなく、落ち葉などのかたづけも済まし、あっという間に午前の作業などが終了しました。

午後は、東作業室で中断していたミニ講座の再開1回目。希望者が豊田先生から、DWファイバーの利点などを聞いた後、ガジュマルと多肉植物を合わせる寄せ植えづくり、管理法などを教わりました。ポイントは、正面を決め、植物の左右のバランスを考えること。皆さんの作品をフィジカルディスタンスをとって一列に並べ、締めくくりました。
皆さん、午前・午後、たいへんお疲れさまでした。
世話人;植田(10/30記)小西・小寺



毎月 第4水曜日(変更はAGNメールでお知らせします。)

<2020> 11/25 12/16*(第3水曜日)
<2021> 1/27 2/24 3/24